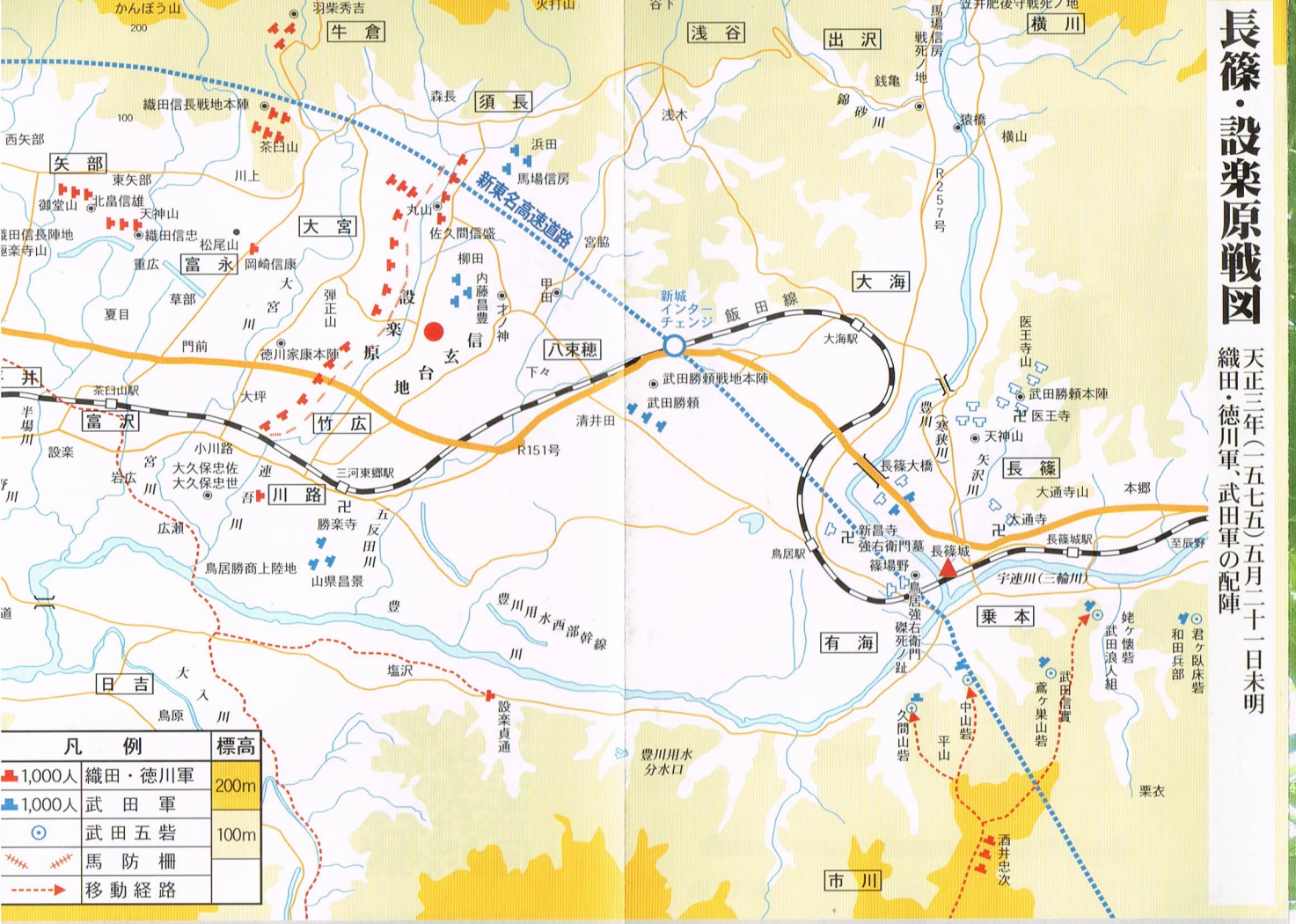
長篠・設楽原戦図

天正三年(一五七五)五月二十一日未明
織田・徳川軍、武田軍の配陣



● 設楽原歴史資料館　▲ 長篠城址史跡保存館

当時の将士年令

武田軍		織田軍		徳川軍		籠城軍	
武田　勝頼	30	織田　信長	42	徳川　家康	33	奥平　貞昌	21
馬場　信房	61	織田　信忠	19	松平　信康	17	奥平　勝正	40
内藤　昌豊	54	織田　信雄	18	酒井　忠次	49	鳥居　勝商	36
武田　信實	52	柴田　勝家	54	本多　重次	47	松平　景忠	35
横田　綱松	51	滝川　一益	51	大久保忠世	44	生田　勝重	26
山県　昌景	47	佐久間信盛	48	設楽　貞通	42	山崎　信宗	25
真田　信綱	39	丹羽　長秀	41	大久保忠佐	39	奥平　定次	24
三枝　守友	39	池田　恒興	40	奥平　貞能	39	奥平　勝吉	22
小山田信茂	37	佐々　成政	40	松平　伊忠	39	奥平　貞友	21
穴山　信君	35	羽柴　秀吉	39	菅沼　定盈	33	松平　伊昌	16
真田　昌輝	33	前田　利家	38	本多　忠勝	28		
土屋　昌次	32	山内　一豊	31	榊原　康政	28		

長篠・設楽原の戦い

武田信玄の跡を継いだ勝頼は天正３年(1575)５月、15,000人の軍を率いて長篠城を囲んだ。城主奥平貞昌(後の信昌)は500人の城兵と共にこれをよく防ぎ、また、鳥居強右衛門等の決死の働きでもちこたえた。織田・徳川連合軍38,000人は設楽原に進撃し、連吾川に沿って馬防柵を築いた。当時最強と謳われた武田軍は、織田・徳川連合軍の放つ多くの火縄銃の前に敗れ、名だたる名将勇士を失った。

この戦いによって、武田氏の勢力は大きく衰退し、織田氏の勢力は絶対的なものとなった。まさに戦国の流れを大きく変える戦いと言える戦いであった。

設楽原歴史資料館
長篠城址史跡保存館

天下を目指した若武者たちの夢の跡

日本百名城 ～長篠城～

日本一の火縄銃 ～設楽原～